



白曜白 のゲッター オンパ

WELCOME

8888888



2003年4月1日
株式会社コラボ

企画の趣旨

本企画は、オンラインゲームのロビー(ユーザーのたまり場)をバーチャルコミュニティとして設定したエンタテインメント性のあるコミュニティプランです。

これから通信インフラのブロードバンド化に伴い、オンラインゲームがコンテンツの主流となるものと思われませんが、多くのゲームはテキストベースの簡易ロビーが付属しているに過ぎず、ユーザーが楽しんで集うという本来の目的を果たしていません。

一方バーチャルなコミュニティには、いろいろなものがありますが、ただ無目的な空間を提供しているだけで、エンタテインメント性に欠けるため、どこも一時的に会員数が増加するものの、商業化したとたんいっきに会員が減少し運営がままならない状況です。

本企画は、こうした現状を考慮し、「オンラインゲーム」「エンタテインメントコミュニティ」「商業化」というキーワードを実現すべくプランニングしたものです。



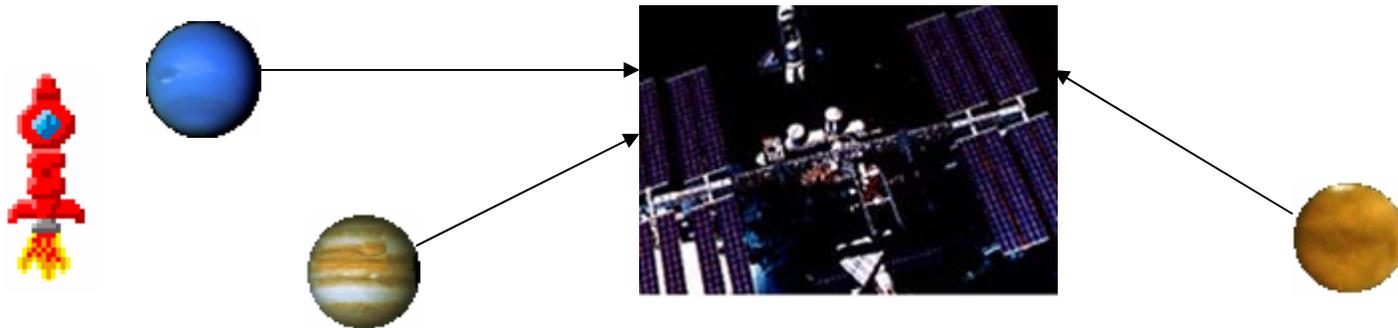
企画の概要

本企画は、ユーザーが特定の惑星(コミュニティ)の住人となり、同じ惑星のユーザーたちとコミュニケーションを図ります。惑星ではいろいろなゲームを楽しむことが出来、またときどき災害や惑星の生物が出現するなどのイベントが起こります。

ユーザーが、宇宙ステーションに行くと様々なオンラインゲームのブースがあり、そこに集まっているユーザーたちとチャットが出来たり、いっしょにオンラインゲームを楽しむことができます。

さらに、宇宙ステーション内にはショッピングモールがあり、そのショップではいろいろなグッズが購入できたり、映画館ではオンデマンドでムービーを見ることができます。

このように『日曜日のロケットOnline』は、ユーザーが、休日にロケットで自分の惑星に出かけ、そこで楽しんだり、気が向けば宇宙ステーションに出かけ多くのユーザーたちといっしょにゲームを楽しむという、オンラインゲームをモチベーションにしたエンタテインメント性のあるコミュニティです。



『日曜日のロケットOnline』の世界

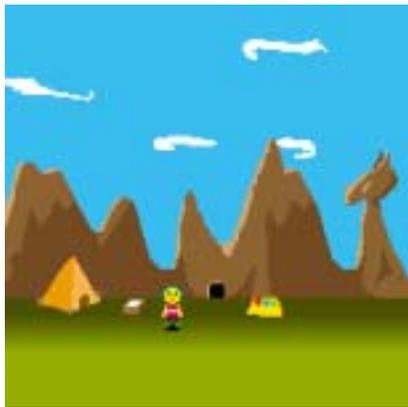
仕事が終わった日の夜、または休日にちょっと宇宙に出かけてみませんか。

本企画『日曜日のロケットOnline』そんなコンセプトのコミュニティです。

ユーザーが会員登録さえ行えば、特定の惑星に自分の家とロケットをもつことができます。

惑星は、当初はひとつですが、ユーザーが増えれば数を増やしていく予定です。

この惑星で、自分の家に友達を招いたり、友人の家を訪ねたりして、ユーザーは互いにコミュニケーションを行います。惑星に住むユーザーは、アバタ(着せ替え)で惑星の住民キャラクターとして登録されます。



『日曜日のロケットOnline』の世界

惑星の住民となったユーザーは、自分のロケットで宇宙ステーションに行き来出来ます。宇宙ステーションでは、多くの人たちと会話が楽しめます。

また、オンラインゲームのタイトル別に部屋が分かれているので、そこでパーティーのメンバーを募ったり、情報の交換などが出来ます。

宇宙ステーション内には、ショッピングモールがあり、いろいろなグッズを販売するショップで買い物をしたり、映画館でムービーを楽しむことができます。また、バーチャルマネーを扱う銀行もあります。

